

再評価（3年次評価）結果票

西光保育園

1 再評価実施日

平成28年 1月 6日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（※評価結果・・・平成24年 1月22日実施）

○ ケース会議等	
評価結果	・ケース会議は随時行われているが、今後は年3回以上の計画的且つ定期的な開催が望まれていました。
再評価結果	・ケース会議は、各クラスでの配慮を要する子どもについて、計画的かつ定期的に適切な間隔で年3回以上開催され、内容が記録されています。子どもの発達に関する保護者からの相談等も必要に応じて職員会議で話し合われています。

○遊びの環境	
評価結果	・保育室の空間を玩具棚などで仕切るなどしてコーナーを作るとともに、子どもが好きな玩具を自由に取り出して遊べるような工夫が望まれていました。 ・玩具の選定は担任が中心に行っているが、職員会議で検討するなど全職員が共通認識できる配慮が望まれていました。
再評価結果	・部屋の棚に年齢に応じた玩具や遊具、絵本等を配置し、つい立て仕切られたコーナーで、子どもが自由に取り出して遊べるように工夫されました。子ども同士で遊具を使って自発的に活動したり、年長児が中心となって年少児となぞなぞ遊びをしたりするなどの様子が見られました。 ・玩具や絵本の選定については、職員会議等で検討し、その結果を回覧することで、全職員の共通認識を図っています。

○保護者との相互理解	
評価結果	・すべての保護者を対象とした個別面談の実施及びその面談記録の整備が望まれていました。
再評価結果	・個別面談はすべての保護者を対象として行われています。個別面談記録は書式が設定され「園での様子」「家庭での様子」「園での課題」「家庭での課題」「保護者の意見や要望」の項目別に詳細な記入がなされています。クラス懇談は年一回行われ、記録もなされています。

○地域における役割	
評価結果	・給食室横の棚にパンフレットなどが並べてあるが、保護者にとって見やすい位置に備えるなど工夫が望まれていました。
再評価結果	・嘱託医からの「〇〇医院レター」や区役所などからの情報が、園児の出入口横に保育活動の写真と一緒に置かれ、保護者が利用しやすいように工夫されていました。

○関係機関等との連携	
評価結果	・市民センターを含め、日常的なかかわりが望まれていました。また、子育てサークルや未入园児と連携した取り組みが望まれていました。
再評価結果	・区役所の保健福祉課とは随時連絡をとり、家庭状況などの把握がなされています。未就園児には屋外掲示板にて、保育園内・園庭の開放、絵本の貸出し、朝の体操への呼びかけなどを案内しています。親子の保育参加記録もあり、徐々に地域に広がっている様子が認められます。

○職員研修	
評価結果	・園内研修を行っているが、年間計画の作成が望まれていました。
再評価結果	・年度初めに職員で話し合い、園内研修の年間計画が作成され、研修の記録も分かりやすくファイリングされています。